

科学ヘジャンプ・イン・岡崎 2023 報告書

— Jump to Science in Okazaki 2023 Report —

概要 日程: 2023年11月19日(日) 10:00~15:30 会場: 愛知県立岡崎盲学校 対象: 視覚障害のある小中高生で、科学に興味を持ち、当日のイベントに参加可能な児童・生徒 参加者: 20名、保護者・付添い者: 25名、外部講師4名、見学者: 2名、スタッフ: 50名(大学生15名を含む) 主催: 科学ヘジャンプ東海地区実行委員会 後援: 中部地区盲学校長会	プログラム 9:30~10:00 受付 10:00~10:15 開会の集い 10:20~11:50 ワークショップ I 11:50~12:40 昼食 12:40~13:25 NHK アナウンサーの防災教室 13:40~15:10 ワークショップ II 15:20~15:30 閉会の集い
---	---

児童生徒は午前と午後でひとり2種類のワークショップを体験できました。お昼の時間は保護者も一緒に NHK アナウンサーの防災教室に参加しました。保護者向け企画では各ワークショップを見学していただきました。



ごはんをとかそう
講師: 山田毅



木綿の糸をつくろう
講師: 犬塚俊裕



ルービクキューブに挑戦
講師: 端場政博



山の形のふしぎ
講師: 柴田剛・外山暖花



NHK アナウンサーの防災教室



身のまわりの素材で楽器作り
講師: 村松歡奈



切って回して展開図
講師: 端場政博



身近な放射線の存在を確かめよう、測ってみよう
講師: 掛布智久

参加した児童生徒の感想、次回やってみみたいことなど

- とても楽しかった。綿の性質について理解を深めることができました。今度の科学ヘジャンプも楽しみにしています。
- 実際にできたり、さわれたりして、分かりやすいと思いました。
- 同じワークショップを受けているメンバーの交流の時間が欲しい

参加した保護者の感想

- 毎年、ワクワクする実験等、考えてくださり、ありがとうございます。今回は NHK の方の防災教室があり、人に助けを求める時にどう伝えたら良いかを考えるヒントをいただき、私も勉強になりました。
- いつも楽しいワークショップをありがとうございます。他校の生徒さんとの交流もあり、とても充実した時間がすごかったです。たくさん気づきがあり、とても良かったです。
- とても楽しく参加させていただきました。普段の授業では「わからないこと」が「わからないまま」過ごしていると思うので、ゆっくりと時間をかけて楽しみながら考えることができる機会を与えていただきありがたかったです。次回参加することができるなら、土曜日の開催だとありがたいです。(遠方から参加する際、せっかくの外出の機会ということで、周りも少し回って帰ったりできると、よい機会にもなるので…)
- 山の形のワークショップ、授業の流れ、内容、進行、大変良かったと思いました。